

ペレット/乾燥チップ焚きトモエ小型貫流式蒸気ボイラ 換算蒸発量最大400kg/h 加温用・乾燥用

トモエの開発した高効率・高機能・全自動運転の木質ペレット焚き/乾燥チップ焚き小型貫流式蒸気ボイラをお奨めします。

■ ボイラの特長

1. **換算蒸発量 250kg/h～400kg/h。**
2. **木質チップとペレットの兼焼焚き**
燃料は木質ペレット及び含水率 50% (乾量基準) までの木質チップのいずれかが対象です。
チップ燃料とペレット燃料の切換えは、部品と設定値を変更することによって行います。
3. **コンパクトな外観と自動点火装置搭載**
燃焼炉とボイラ熱交換部を一体化したシンプル構造で、点火には化石燃料は一切使わない電気式熱風ヒータを使用したクリーンな点火です。
4. **高効率熱交換**
高効率型水管構造でボイラ効率は 85% 以上。
(ただし効率の維持には定期的な掃除が必要。)
5. **最適な燃焼状態を保つ連続制御技術**
缶水温度、排ガス酸素濃度を測定して、燃料の送り量、燃焼空気量をリニアに制御し、幅広い出力範囲で最適な燃焼を維持します。
6. **ボイラ検査や資格・免許が不要**
小型貫流式蒸気ボイラであるので労働基準監督所長への届けのみが必要です。また取扱い資格者としては、事業所が安全のために行う「特別の教育」を受講した者が求められます。
7. **豊富な安全装置搭載**
空焚き防止、過熱防止はもとより、万一燃料搬送路に逆火した場合でも防火装置が働きます。燃焼室内は常時負圧に保持されボイラの外に燃焼ガスが溢れるのを防ぎます。
8. **火格子と熱交換部の自動清掃システム**
一定時間ごとに自動清掃システムが作動し、燃焼炉内の火格子に積もる灰などを清掃します。熱交換をする水管の燃焼ガスサイドもエアブローにより、付着する灰を落とし、熱交換効率を高く維持します。貯まった灰については掃除ブタをはずして容易に外部に排出できます。



試験設備での燃焼試験中のトモエ蒸気ボイラ

ボイラ

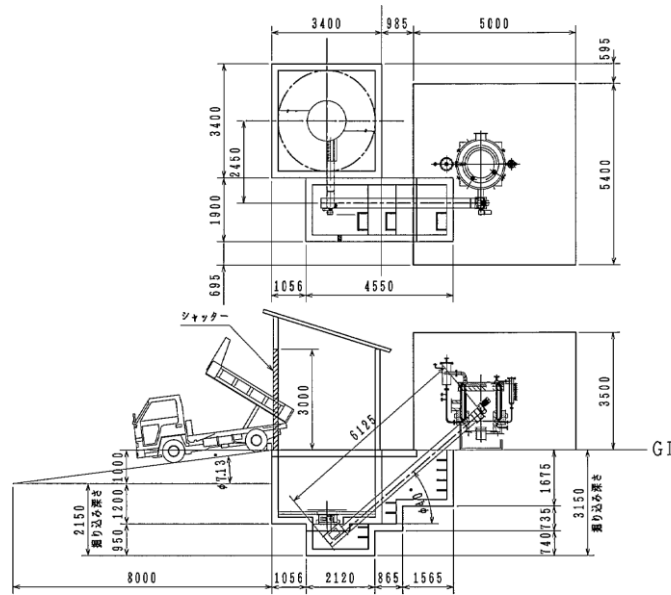
株式会社 トモエテクノ

■ 仕様表

ボイラ型式	小型貫流式蒸気ボイラ (注)取扱資格:安全のための「特別の教育」を受講した者				
定格出力	kW	215	蒸気温度範囲	°C	60-85
相当蒸発量	kg/h	300	伝熱面積	m ²	2.05
出力範囲	kW	107.5-215.0	缶水量	lit	43.6
定格入力	kW	253	運転質量	kg	350
推奨燃料基準値	ホワイトペレット 含水率 10%(D.B) 低位発熱量 4.56kWh/kg(2.779kWh/m ³)				
ペレット消費量	kg/h	55.5	サイロ容量の目安	lit ※	9,110
	lit/h	91.1	灰の発生量概算値	Kg/h	0.277
電源	200V3φ 50/60Hz 2.2KW (ボイラ電源200V)				

※1日5時間定格運転で20日分の容量を目安にしています。

■ 設置寸法図



■ システムフロー図例

